

令和8年度 第1回 大阪府立万国博覧会記念公園指定管理者評価委員会

議事概要

1. 日 時 令和8年8月6日（木曜日）午前10時5分から11時30分まで
2. 場 所 大阪府日本万国博覧会記念公園事務所 会議室5
3. 出席者 加我委員長、清水委員、伊藤委員、玄野委員、権野委員、藤本委員
※田中委員は欠席
4. 議題
 - (1) 令和8年度 評価委員会の進め方について
 - (2) 公園の運営管理について
 - (3) 今後のスケジュールについて
 - (4) その他
5. 主な議事内容
 - (1) 令和8年度 評価委員会の進め方について
(事務局より「資料4 大阪府立万国博覧会記念公園指定管理者評価委員会の進め方」、
「資料5 評価項目対応表」に基づいて説明)

各委員）内容について了承。

(2) 公園の運営管理について

- 来園者の状況等
(事務局より「資料6 来園者の状況について」に基づいて説明。)
- アンケートについて
(事務局より「資料7 来園者アンケート」に基づいて説明。)
- 令和8年度 事業実施計画
(事務局より「資料8 令和8年度事業実施計画書等」に基づいて説明。)

委員）4点ほどある。1点目について、太陽の塔とEXPO'70パビリオンの入園者数は昨年度増加したとのことで、収入増にも繋がるので令和8年度も維持できるように頑張っていたきたい。2点目、アンケート結果の属性について、年代として50、60、70代の方々が少し減り、若い方の割合が全体的に増えている傾向が見られる。シニアだけでなく、全体的なところに目を向けていただけていることや、このような傾向があることが分かった。3点目、トイレの評価について、ネガティブな部分を聞いて

おり、だいぶ分析できていると思う。イベントがない一般時の利用とイベント開催時の利用は印象が異なると思う。昨年、サマソニに参加した際、女性用のトイレは1時間ほど待ったが、男性用トイレは混雑していなかった。イベント開催時に女性用の仮設トイレを増やしていただくと、ネガティブ意見が減るかもしれない。また、いつ利用したかをアンケートの設問に入れると、イベントの時に印象が悪いのかどうかや、他にも詳しく出てくるかと思う。4点目、ホームページを利用されている方が多いという結果だが、古い感じがして、スマホで見ることができないのは改善すべき。係員が少ないという意見もあったが、スマホでの閲覧や対応ができれば、解消されることもあると思う。必要な情報が探しにくいということなので、次のアンケートでこの辺りを聞ければ、改善点が見えてくる。

委員) ホームページについて情報が多いことは素晴らしいが、どこを見たらよいのかが分かりにくい。サイトマップを充実させ、道筋ができると見やすくなると思う。トイレは悪い評価が1割程度で、ある程度は成功してきたと思っている。その中でも、悪い印象を持つ方はいらっしゃるので、ある程度は仕方ないと思っているが、古かったり、和式が多かったりするところもあると思う。マップにトイレの案内が記載されているが、どのくらい見ていただけているかも分からない。入口などに、見てすぐ分かるような標識などを立てて、きれいなトイレに誘導できるような道筋ができたら良い。

事務局) トイレの数については大阪府庁の全庁的な取り組みとしても、女性用のトイレを増やすというところもあるので、検討していきたい。ホームページについても以前よりご意見いただいているので、指定管理者とともに見やすい工夫をしていきたい。

委員) トイレの改修は一通り終えているという認識だが、常設トイレの改修状況を教えていただきたい。

事務局) 有料区域の常設トイレは一部を除き、ほとんどの洋式化の改修が今年度中に終わる予定。無料区域については順次改修していく。

委員) アンケートは土日だけのデータか。

事務局) 土日祝日。

委員) 来園目的としては土日祝日利用と平日利用とは異なる。土日祝日のイベント時以外も優先順位が低いわけではない。現在のデータは春・秋で、比較的人が来やすく、過ごしやすい時の調査になる。一方で夏の暑い時期の状況は、どのように把握しているか。

状況を把握しておかないと対応ができない。

事務局) 我々としても限られた時間で必要なサンプル数を確保するために、土日にアンケートを実施している。夏の時期は調査ができておらず、状況の把握はできていないが、今のところ実施する予定はない。

委員) 今からアンケートを実施するというのは大変だと思うが、情報集めは重要。特に夏の時期は暑いので、異なる課題やアイデアが出ることになるかもしれない。

委員) 年齢層も土日は若い人やファミリー層で、平日は 60、70 代のシニアの方々など来園者層も大きく変わる。平日の様子も観察いただき、季節毎の違いの様子も見ていただけたらと思う。各年で見ると夏の猛暑の時期は来園者数が減るが、令和 7 年 7 月の来園者数が多いのはなぜか。

事務局) 野外コンサートが実施された。

事務局) 昨年のこの時期は 25 万博の開催期間であり、全体として相乗効果があった。

委員) 令和 6 年から令和 7 年にかけて EXPO'70 パビリオンの来園者が増加した要因は何か。

事務局) 増えた要因としては、25 万博の影響で、25 万博を見てから 70 万博も見に来てくださるという方が多く、ツアー等も実施された。2 月、3 月はミyakミyakモニュメントの設置の影響も大きい。パビリオン内でもアフター万博の企画展を実施している。

委員) 日本庭園の魅力づくりにも注力してもらえればと思う。

事務局) 日本庭園については全体的に上がったということはもちろんあるが、ミyakミyakモニュメントの一つが日本庭園前に設置された効果で、令和 8 年 2 月から特に来園者数が増えている。

委員) X は Instagram とは異なり、写真がなくても投稿でき、タイムリーな発信ができるので、良い取り組みだと思う。25 万博を通じて色々なツアーができることが分かったので、レガシーツアーや教育旅行は外国の方も含め、使えると思う。

委員) 今回、ミyakミyakモニュメントで誘導できた来園者を定着させられるか。維持する方法が難しい。

委員) スポーツ施設の計画を立てて取り組んでいただきたい。万博記念公園の方針として、理念にスポーツが入っている。文化公園として、スポーツ施設として、重要なところなので計画を立てて進めていただくよう指定管理者に伝えてほしい。

事務局) スポーツ施設は地方大会として使われる記念競技場をはじめ、日常利用として野球場、スポーツ広場があり、テニスコートやフットサルコートではスクールも開催している。今頂いたことを踏まえ、管理運営に対する方針や事業内容を記載できるようにしたい。スポーツイベントも誘致できるようにしていきたい。

委員) スポーツ施設はすぐに利用が増えるものでもなく、関係団体との調整もある。週末利用が多く、平日利用が難しいところ。サービスの改善と具体的な計画を出して遂行いただきたい。

委員) 昨年度の来園者数は 25 万博の影響が大きいですが、収容した規模として問題なかったのか。トイレ等の収容規模の問題を検証する必要があるのではないか。集客を昨年度同様にするのは難しい。レガシーである太陽の塔、EXPO'70 パビリオンをどのように展開するのか、前向きに考えていただければ。

事務局) 収容規模は、土日の来園者数が多く、太陽の塔は予約が取れないこともあった。25 万博後は、平日は太陽の塔に入りやすくなった。ピーク時にどのようにするか、閑散期の夏や冬にどのように分散するのか、検証や検討が必要。

委員) スポーツ施設による収入の割合は大きいのか。テニスコート等の個別の利用データはこれまで管理されていなかったと思う。テニスコート自体の計画を見た限り、コート数を減らしていき、収入面も減らしていく戦略なのか。収入面でどうなっているのかを聞きたかった。

事務局) 令和 8 年 4 月、5 月、6 月の 3 か月のスポーツ施設の収入の割合はほぼ一割程度。

委員) スポーツ施設は重要な収入源でもあり、健康増進、スポーツ振興の面から見ても重要な施設なので十分に検討・計画を進めていただければ。

委員) 夏の暑い時期に熱中症で倒れられた事例はないか。また、給水スポットはあるのか。

事務局) 夏は土日などであれば1、2人発症している。給水スポットは何か所か設置しているが、飲用としては設置していない。

委員) 70万博と言えば太陽の塔と言うように、25万博と言えばミャクミャクである。25万博をどのように活用していくのか。ミャクミャクが残っていればよいが、このままだと25万博も忘れられていく。万博を残すのであれば、ミャクミャクを活用していくべき。商標権も大事であるが、ぜひ府で検討いただければ。

事務局) 70万博と25万博が関連しているのは当園のみ。定期的に交流する機会を検討していけたらと思う。

委員) 来園者はイベントを楽しまれているが、樹木や花等、万博の森等の樹木管理も進めてもらいたい。樹木が大きくなりすぎているところもあるため、危険木への対応にも予算を充てているので、しっかり対応してもらえれば。

(3) 今後のスケジュールについて

(事務局より「資料9 今後のスケジュールについて」に基づいて説明。)

委員) 第2回の総合評価の進め方について、この第2回でまとめてしまうのか。

事務局) 第2回の総合評価でいただいたご意見を、次期指定管理に関する募集要項にも充てていきたいので、この時期に総合評価を実施する。最終評価は最終年度に実施予定。

委員) たたき台を作成いただいて、第2回の際に見せていただければ。今後、必要であれば2回程度、時間を設けて、審議していく。

(4) その他

特になし。

以上